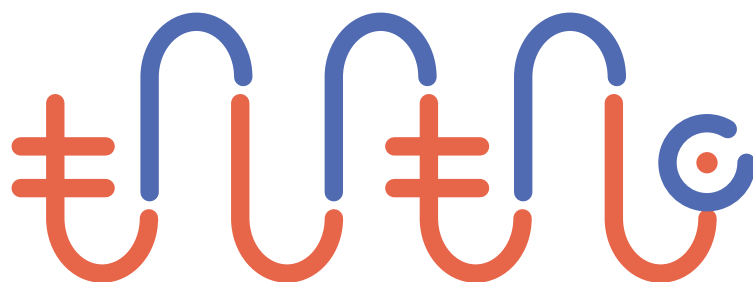


Feature
特集

外科



vol.
107
2024
Autumn



contents



Feature

専門性の高い手術を提供「外科」

産婦人科が新体制でリスタート！

| もしもしINFORMATION

| なるほど！おくすりエトセトラ

| 旬の“おいしい”いただきます！

| がっちり連携 連携医療機関のご紹介



NTT東日本 関東病院

高難度な開腹手術からロボット支援下手術まで 安全で専門性の高い手術を迅速に提供

手術を要する消化器疾患を主に扱う外科では、年間1200件を超える専門性の高い手術を行っています。2018年からはロボット支援下手術も選択肢に加わり、従来から取り組んできた低侵襲手術もさらに充実しました。



Momiyama Masashi
樫山 将士

外科 医長

趣味
子どもの体力づくりを兼ねたランニングと家事。

Profile

2002年横浜市立大学医学部卒業。横須賀共済病院、藤沢市民病院、横浜市立大学附属市民総合医療センターを経て、米国カリフォルニア大学サンディエゴ校へ留学。帰国後、横浜市立大学附属病院を経て、2018年からNTT東日本 関東病院勤務。日本内視鏡外科学会技術認定医(大腸)、ロボット支援下手術プロクター(結腸・直腸)、日本消化器外科学会指導医。

消化器の悪性腫瘍から良性疾患まで 豊富な術式であらゆるケースに対応

専門ごとのチーム医療で 大学病院レベルの手術を実施

外科では、手術を必要とする消化器疾患を主に扱っており、都内有数の手術件数を誇ります。高い専門性を持った15名の医師が「大腸」「胃」「肝胆膵」の3つのチームに分かれ、経験と知見を生かしたチーム医療を行っているのが特徴です。それぞれの分野で修練を積

んだドクターがそろっており、大学病院と同等のクオリティの診療を地域の身近な病院で行えるのは大きなメリットでしょう。

悪性疾患から良性疾患まで あらゆる術式で対応可能

胃がん、結腸がん、直腸がん、食道がん、肝がん、膵がん、胆道がんといった悪性腫瘍はもちろん、胆石、虫垂炎、鼠径ヘルニア、



Sato Shoichi
佐藤 彰一

外科 部長

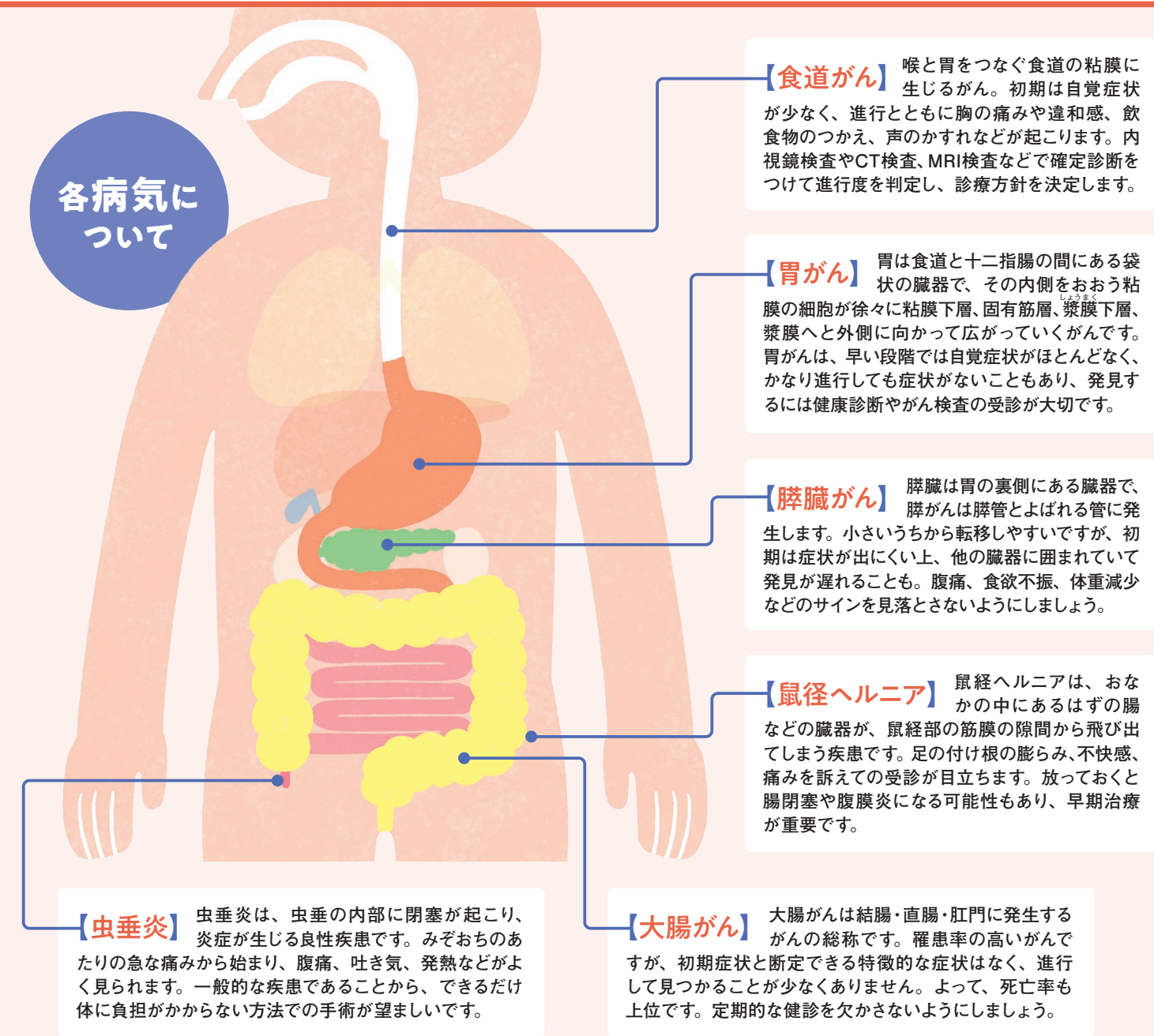
趣味
ギョーザの食べ歩き。奥様と自宅で手作りすること。

Profile

2000年東京大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院、藤枝市立総合病院、NTT東日本 関東病院、埼玉医科大学総合医療センターに勤務。2016年NTT東日本 関東病院に外科医長として着任、2024年より現職。日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医、日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医。

肛門疾患といった良性疾患の手術も多く、守備範囲は非常に広いです。2018年からロボット支援下手術を導入し、あらゆる術式に対応できるようになりました。現在は、食道、胃、大腸がん(結腸がん・直腸がん)、膵臓がんの4つの領域でロボット支援下手術を実施しており、かねてより注力してきた低侵襲手術をより高精度で行えるようになっていきます。

各病気について



紹介から平均1ヶ月以内での 手術実施をめざす

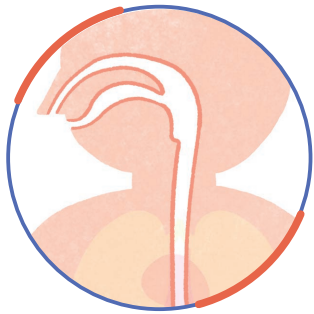
手術を待つ時間は、誰でも不安なものです。当院では、患者さんの待機期間を減らすために、かか

りつけ医のご紹介を受けてから初診、検査を経て手術まではおおむね1ヶ月をめざしています。高齢の方や合併症が懸念される疾患をお持ちの方も同様です。患者さんの命をお預かりする外科の使命

は、「元気に帰っていただくこと」。外来でも、手術室でも真摯に患者さんと向き合い、最善の結果が得られるよう力を尽くしてまいります。

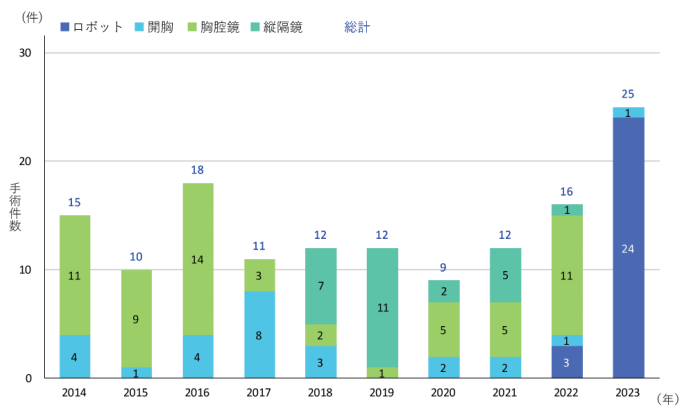
外科

食道がん

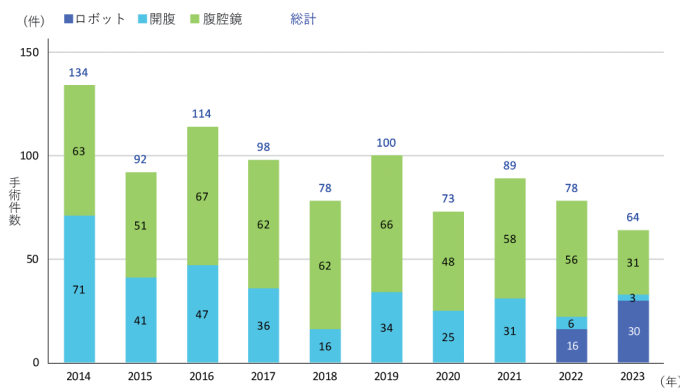


以前から取り組んできた胸腔鏡による低侵襲手術に加え、2022年からはロボット支援下手術が加わりました。2023年度は、1件の開胸手術を除く全例をロボット支援下で行っています。

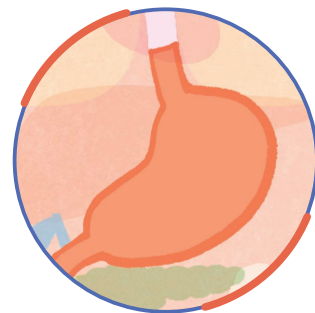
食道がん手術の推移



胃がん手術の推移

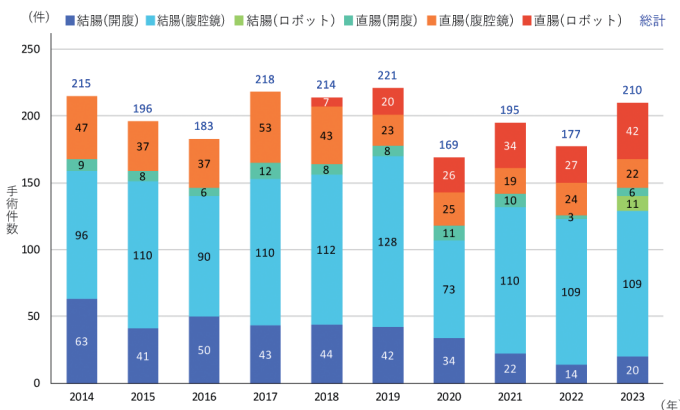


胃がん

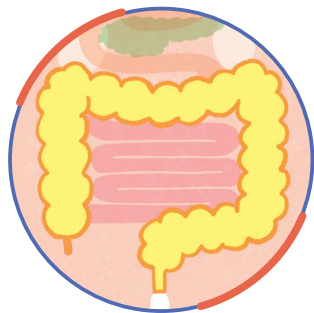


胃がんの治療においても、当院は以前から腹腔鏡による低侵襲治療を積極的に実施してきました。2022年からロボット支援下手術がスタートし、2023年には腹腔鏡手術とほぼ同数となっています。

大腸がん手術の推移

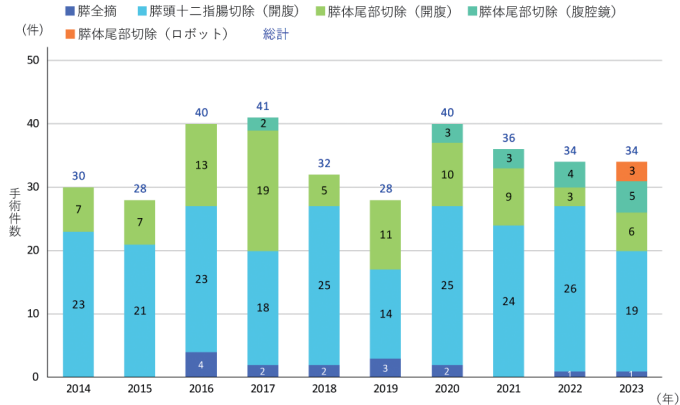


大腸がん

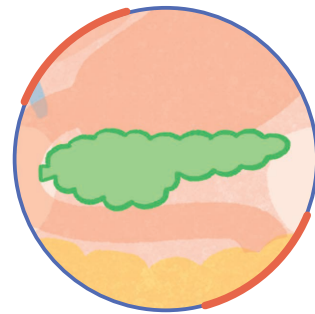


大腸がんでは2018年から直腸がんに対するロボット支援下手術を開始し、順調に増加しています。結腸がんは腹腔鏡が中心でしたが、2023年からロボット支援下手術も選択肢に加わりました。

膵臓がん手術の推移



膵臓がん



膵臓がんの多くは開腹手術ですが、膵体尾部切除においては腹腔鏡も活用されています。2023年から、膵体尾部切除に対するロボット支援下手術を開始しました。

医療機関の皆様へ

腹痛ホットライン



かかりつけ医から当院の医師へ

直通の電話で相談が可能

かかりつけ医をはじめとする近隣の医療機関の先生方との密接な連携と適切な役割分担を目的として、「医療連携協力機関登録制度」を設けています。ご登録いただいた医療機関の先生方には、当院の医師との間で直接やり取りできるホットラインをご案内していますので、ぜひご活用ください。精密検査が必要な場合や、より専門的な治療が必要だと判断された場合、症状の判断に悩む場合にご相談が可能です。

合併症が懸念されるケースにも安全性の高い手術を実践

ロボット支援下手術をはじめ、患者さんの体の負担が少ない低侵襲治療が台頭し、従来の開腹手術は回避せざるを得なかった高齢の方、複合的な疾患をお持ちの方にも治療の選択肢が広がりました。しかし、体の機能や体力が低下していたり、手術が影響を与える可

能性がある疾患があったりする場合、術中・術後に起こり得る合併症について十分検討した上で手術の是非、および手術の方針を決めなくてはなりません。

外科カンファレンスに先立ち関係する各科と多角的に検討

当院では、合併症のリスクがある患者さんの手術に際して、関係する診療科と協議した上で外科の

カンファレンスを実施しています。患者さんが持つ一つ一つのリスクを専門家が分析し、外科が総合的に判断することで、手術に伴う危険を確実に潰すことが目的です。技術力と迅速性、そして高い安全性を重んじ、患者さんの未来を拓く外科手術を実践してまいります。

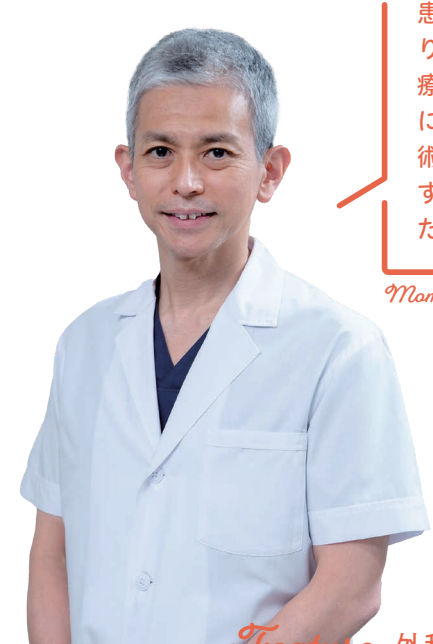
話しかけやすく、相談しやすい医師でありたいと思っています。どんなに些細なことでも構いません。少しでも不安があれば、まずはお声がけください。

Sato Shoichi



患者さんが元気にお帰りにできるよう、他診療科ともフレキシブルに連携し、外来でも手術でも全力を尽くします。安心してお任せください。

Nomiyama Masashi



新しい産婦人科専門医による 分娩の受付や婦人科手術も再開

産婦人科では、常勤医の急病や退職による医師不足に伴い、2023年12月から分娩を中止していました。2024年4月より新しい医師による新体制でリスタートを切っています。転院をお願いした妊婦さん、受け入れ要請に応じてくださった医療機関の皆さんに感謝申し上げますとともに、万全な診療体制で安心・安全な分娩と婦人科医療を提供できるよう努めてまいります。



Tsukazaki Takehiro

産婦人科 部長

塚崎 雄大

2003年信州大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院、虎の門病院、埼玉県立がんセンター、公立昭和病院を経て2024年よりNTT東日本 関東病院産婦人科部長。日本産科婦人科学会産婦人科専門医、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医。

Nishimori Yumiko

産婦人科 医師

西森 裕美子

2009年新潟大学医学部卒業。2019年東京大学大学院医学系研究科生殖・発達・加齢医学専攻。三楽病院、東京大学医学部附属病院、日本赤十字社医療センター、東都文京病院、東京都立豊島病院などで勤務後、2024年より現職。日本産科婦人科学会産婦人科専門医。

豊富な知見を持つ医師が揃い 万全の体制で分娩を再開

産婦人科は、2024年4月から常勤医2名を含む5名体制で診療を再開しています。産科部門において8月以降の分娩再開をアナウンスし

た際には、当院でお産を経験された経産婦さんをはじめ、出産を予定している多くの妊婦さんから分娩の受け入れについてお問い合わせをいただきました。現在は、経験豊富な医師による安心・安全なお産を提供できる体制が整い、順次受付を

行っています。

総合病院の強みを生かして 妊娠・出産・育児を支える

当院は、従来と変わらず「安心・安全」を最大のミッションとし、お母さんと赤ちゃんの心と体

充実した産科施設

産科外来と産科病棟は、明るい自然光が差し込む8階の同一フロアにあります。病棟には大部屋と小部屋があり、個室はパジャマ、タオル類、ルームシューズ、アメニティ付き。手ぶらで入院していただけます。



和・洋から選べる産後のお祝い膳は大人気。リラックスできる個室もあり

ママにも一人時間を！

院内保育所の利用特典

当院でご出産された方に限り、産後3年間、お子さま1人あたり年4回（計12回）まで院内保育所をご利用いただけます。1回につきお2人までのお預かりが可能ですので、ママのリフレッシュにご活用ください。

詳しくは
こちらを
ご覧ください



を守ります。産科外来と産科病棟は同一フロアにあり、助産師が周産期に特化したケアを行っておりますので、妊娠・出産に関わることはもちろん、産後の生活のことまで、医師に打ち明けにくいお悩みや不安はぜひ助産師にご相談ください。

なお、お産に関わる看護師も全員助産師の資格を持っており、産前産後を通じたフォローを行います。入院中はお母さんの疲労緩和を第一に考え、新生児室で赤ちゃんをお預かりしたり、産後の入院期間を延長したりすることも可能ですので、退院後の育児に向けてエネルギーを蓄えましょう。

婦人科のがんや良性疾患に 低侵襲な手術を提供

子宮がんや卵巣がんといった婦人科悪性腫瘍、および子宮筋腫などの良性疾患に対し、痛みが少なく入院期間も短い腹腔鏡手術を中心とした低侵襲治療を行っています。手術がゴールではない悪性腫瘍に関しては、精度の高い放射線治療を行う放射線科専門医、疼痛コントロールを行う緩和ケア専門医とも連携し、チームで患者さんを支えてまいります。

ご紹介を受けた後は、超音波検査やコルポスコプ、CT・MRIなどで精密な診断を行い、迅速に

手術を実施します。他の診療科でがん治療を予定している方、あるいは治療中・治療後の方が妊娠・出産を希望された際には、妊孕性温存のご相談も可能です。医師・看護師・助産師、および関連する診療科が一丸となって治療と妊娠・出産・育児をサポートしてまいります。



Tsukazaki Takehiro

経験豊富な医師がそろい、気持ちも新たに分娩や手術の受け入れを行っています。母親学級や産後ケアも再開いたしました。新生・NTT東日本 関東病院産婦人科にどうぞご期待ください。



Nishimori Yumiko

分娩再開と並行して、がん患者さんの治療やフォローアップについても現体制で行える環境が整いました。婦人科の救急搬送についても、積極的に受け入れを行っています。

01 あなたの周りに ヤングケアラーはいませんか？

「ヤングケアラー」という言葉をご存じでしょうか？ 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことで、最近メディアでも取り上げられることも多く、耳にしたことがある方もいらっしゃるかもしれません。

ヤングケアラーの 支援体制の整備がスタート

近年、各自治体がヤングケアラーの支援体制の構築に取り組み始めています。2023年4月から品川区でもヤングケアラーコーディネーターが配置され、LINE相談などアクセスしやすい体制が整備されています。

また、当院の患者さんやご家族が当事者となっている可能性もあり、病院としても他人事ではありません。当院の患者サポートセンターでは退院支援、療養支援などを行っており、家族も含めた療養

支援体制を考えていく上でヤングケアラーは重要な事柄になります。

社会全体で早期発見できるよう 当院の取り組みも開始

2022年4月から、当院では退院支援が必要な人を発見するためのスクリーニングの項目で「ヤングケアラー（家族に対する介助や介護などを日常的に行っている児童など）及びその家族」を入院時にチェックする体制を取り入れました。

今後は、ヤングケアラー対象者に行政、学校関連機関、病院、介護関係機関、地域住民などあらゆる場所で気づき、声かけできる体

制が望ましく、地域全体でヤングケアラーの支援に取り組んでいくことが重要になります。この機会に皆さんの周りにも家族のサポートをしている子どもがいらないか、気にかけてはいかがでしょうか。もしそのような子どもがいたらぜひ、心配していること、話を聞いってくれる場所があることを伝えていただくと、地域でサポートする最初の一步につながります。

またご自身が対象かと思われる方は品川区のLINE相談や当院の患者サポートセンターにお気軽にご相談ください。匿名での相談も可能です。

品川区
ヤングケアラー
サポートLINE



ヤングケアラーとは？



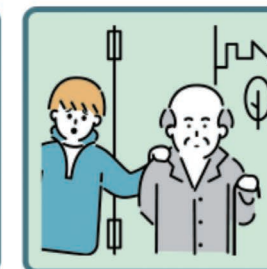
障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



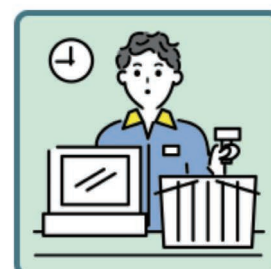
障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

出典：こども家庭庁(<https://www.mhlw.go.jp/young-carer/>) (参照 2024-08-09)

Wi-Fiサービスのご案内

当院では全ての外来・病棟のエリアにて、無料のWi-Fiによるインターネット接続サービスをご利用いただけます。接続に必要な「ネットワーク名」「パスワード」は、院内に掲示しておりますので、ご自身でご確認の上、ご来院の際にご活用ください。



市民公開講座を オンライン開催しています！

こちらから
お申し込み
ください



<https://www.nmct-ntt-east.co.jp/aboutus/event/>

お申し込みには
Zoomウェビナーへ
のご登録が必須になります。

■スケジュール

日程	テーマ	演者
2024年10月20日(日) 10月25日(金)	痛み治療の最前線	ペインクリニック科 部長 安部 洋一郎
	痛みに負けないカラダの使い方	理学療法士 箱守 慧巳

※上記日程や内容は、予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。最新情報については、随時ホームページを更新してまいりますので、ご確認ください ※隔月で開催しております

なるほど! Medicine etc. おくすりエトセトラ

お薬に関するいろんな疑問。
「なるほど!」と、知ってうれしい健康まめ知識を
薬剤部がお届けします!

私が答えます!



薬剤部／元井 真由

Q 「下剤にはどのようなものがありますか？」

A 下剤には大きく分けて
刺激性と非刺激性のものがあります。

刺激性の下剤にはセンナやピコスルファートなどがあり、大腸に作用して腸の動きを活発にします。服用後数時間で効果が現れることが多いですが、腹痛が生じることがあります。また長期的に使用すると耐性や習慣性が出ることもあるため、頓用で使うことが勧められています。

非刺激性の下剤は主に腸管内の水分を増加させ便を軟らかくして排便を促進させる働きがあります。中で

も酸化マグネシウムは使用頻度の多い薬で、症状に合わせて量を調節できます。一方で高齢の方は腎臓の働きが悪いことが多く、高マグネシウム血症を生じることがあり注意が必要です。

上記以外にも下剤にはさまざまな種類があり、それぞれ長所と短所があります。剤形も錠剤や粉薬、液剤、坐薬などがあります。使用上の不明点がありましたら医師、薬剤師までご相談ください。

旬の いただきます!

今の時期におすすめの
食材を使ったレシピを紹介します!

今号の食材

サケ

秋が旬のサケとキノコを使ったホイル焼きです。サケはたんぱく質と不飽和脂肪酸(DHA・EPA)を豊富に含みます。サケの栄養を効率よく吸収するためには①サケの皮まで食べる②ホイル焼き、ムニエル、ソテーなど油脂を使って調理する③レモンなどを添えてビタミンCと一緒に摂取する、を意識すると良いでしょう。今回紹介する秋野菜とサケのホイル焼きはサケの旨味が野菜全体にまわり食欲をそそる一品です。ぜひ作ってみてください。

おすすめヘルシーレシピ

秋野菜とサケの
ホイル焼き

【栄養価】(1人分)
エネルギー 423kcal
たんぱく質 19.5g
食塩相当量 3.5g



【材料】(2人分)

サケ…… 2切
塩麴……大さじ2
シメジ……20g
エノキ……20g
シイタケ……2個
カボチャ(薄切)……4枚
紅葉ニンジン……2枚

(つけ合わせ)

青ネギ……少々
レモンライス……2枚
オリーブオイル……6g
バター……10g

【作り方】

- ①ビニール袋にサケと塩麴を入れ30分以上漬け込む
- ②アルミホイルに①と石づきを取ったシメジ、エノキ、シイタケと、カボチャ、紅葉ニンジンとを並べて、しっかりと包んで口を閉じる
- ③②をフライパンにのせ、高さ5mmほど水を入れて蓋をし、15分弱火で蒸し焼きにする
- ④カボチャに火が通っていることを確認し、包みを開けてバター、青ネギ、レモンをトッピング
- ⑤最後にオリーブオイルをかけて完成

協力：エームサービス株式会社 レシピ作成：北川 明日美 調理担当：平松 葉子

がっちり 連携

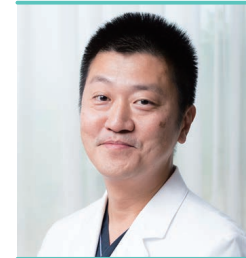
連携医療機関の
ご紹介

NTT東日本 関東病院では、地域の開業医の先生方と緊密に結びつき、大切な患者さんの紹介や逆紹介などの連携を行っています。スムーズな情報共有によって当院とともに地域の医療を支える「医療連携協力医療機関」の皆さんをご紹介します。

堀産婦人科 産婦人科・婦人科 〈その他診療内容〉一般不妊

☎ 03-3449-3541

当院は1930年開業、祖父の代からこの高輪で地域の皆さんとともに歩んでまいりました。現在分娩の取り扱いはありませんが、親娘4代にわたり妊娠・出産のお手伝いをさせていただいています。妊婦健診は「お産はNTT東日本 関東病院、健診は当院」というセミオープンシステムをご活用いただき、土曜日診療やNIPT(新型DNA検査、当院は認証施設です)ご希望の方はお気軽にご相談ください。また子宮がんなどの悪性疾患をはじめとした婦人科疾患の医療連携を、心強いパートナーとしてこれからも手を携えて地域医療に貢献していきたいと思ひます。



堀 量博(ほり かずひろ)

1991年 東京医科大学卒業
東京医科大学産婦人科教室入局
2003年 順和会 山王病院
リプロダクションセンター
2004年 堀産婦人科 院長

Doctor profile

ブルーマリヌ武蔵小山女性クリニック 産科・婦人科・産婦人科

☎ 03-3787-7770

当院は2022年3月に武蔵小山駅近くに開院しました。月経不順や月経困難症、更年期症状など女性の生活の質を下げる症状の治療、卵巣や子宮の病気のチェック、子宮がん検診や妊婦検診などを行っています。あらゆる世代の女性の皆さんが生き生きと輝けるよう、最初に病気を見つけるかかりつけ医として全力で診療に尽力いたします。先端の知見・優れた技術をお持ちのNTT東日本 関東病院の先生方と堅く協力体制を取っていきます。お気軽にご相談ください。



紺谷 佳代(こんたに かよ)

1998年 同志社大学文学部心理学専攻卒業
2004年 山口大学医学部卒業
国立病院機構大阪医療センター
2006年 三重大学医学部附属病院
2007年 三重県立総合医療センター
2013年 市立貝塚病院
2015年 新横浜母と子の病院

Doctor profile



Clinic data

【住所】〒108-0074
東京都港区高輪3-7-8西町ビル1F
【電話】03-3449-3541
【診療内容】産婦人科・婦人科・一般不妊

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	○	—	○	●	—
16:00～18:30	○	○	○	—	○	—	—
● 9:00～12:00 ※祝日は休診							



【住所】〒142-0062 東京都品川区小山3-14-1
シティタワー武蔵小山2F
※1Fがスーパー「ビオセボン」のビルです
【電話】03-3787-7770
【診療科】産科・婦人科・産婦人科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30～12:30	○	○	○	○	○	○	—
15:00～18:30	○	○	○	—	○	—	—
※祝日は休診							



NTT東日本 関東病院 人間ドックのご案内

当院の人間ドックでは疾病の予防・早期発見・早期治療による人々の健康の維持・増進に努めることを理念とし、皆様のニーズに合った複数の人間ドックコースをご用意しております。お気軽にお問合せください。

1日コース

- ▶ 基本コース
男性¥85,250 女性¥94,600
- ▶ 脳ドックコース
男性¥85,250 女性¥94,600
- ▶ 大腸がんコース
男性¥85,250 女性¥94,600
- ▶ 動脈硬化予防コース
男性¥85,250 女性¥94,600
- ▶ 膵臓・胆のう・胆管がんコース
男性¥85,250 女性¥94,600
- ▶ マイクロアレイ検査コース
男性¥105,600 女性¥114,950

(税込価格)

2日コース

- ▶ 全大腸内視鏡コース
男性¥138,050 女性¥163,900
- ▶ 膵臓・胆のう・胆管がん
MRCP検査コース
男性¥138,050 女性¥163,900

(税込価格)

過去にNTT東日本 関東病院で個人申込で人間ドックを受診された方は通常料金から1割引きのリピーター価格で受診いただけます。
さまざまなオプション検査のご用意がございます。ホームページよりご確認ください。



NTT東日本 関東病院 健康管理棟2F・人間ドック受付
【TEL】03(3448)6275【受付時間】平日10:00~16:30
【URL】<https://www.nmct.ntt-east.co.jp/examination/advice/>

※料金・検査項目・オプションなど
ホームページで詳しくご案内しております！

